

科目	地理総合	単位数	2単位	学年	第1学年	講座	
教科書	地理総合(東京書籍) 標準高等地図(帝国書院)		副教材等				

学習目標	1 世界の諸地域の多様さ地域性を歴史的背景、民族や宗教との関連を踏まえて、地理的な見方や考え方を培う。 2 現代世界の諸課題に対する関心を高め、意識的に追求しようとする姿勢を養う。
------	---

評価の観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
	地理的な諸課題について基本的な事柄や追及の方法を理解し、その知識を身に付けている。	地図や統計、画像などの資料から情報を選択・活用して地理的事象を追及する技能を身に付け、考察した結果を適切に表現できる。	地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。

時期	学習計画及び内容		評価方法	
1 学 期	4月	第1編 地図や地理情報システム 第1章 私たちが暮らす世界 でとらえる現代社会	授業態度 学習課題集提出 定期考査 ノート提出 小テスト 発表・報告	
	5月			第2章 地図や地理情報システムの役割
	6月	第2編 国際理解と国際協力 第1章 人々の生活文化と多様な地歴的環境		定期考査 ノート提出 学習課題集提出
	7月			
2 学 期	8月	(夏休み課題)  第2章 さまざまな地球的課題と国際協力	授業態度 学習課題集提出 小テスト	
	9月			
	10月			定期考査 ノート提出 発表・報告
	11月			
12月	定期考査 ノート提出 学習課題集提出			
3 学 期	1月	(冬休み課題) 第3編 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災	授業態度 学習課題集提出	
	2月			定期考査 ノート提出 小テスト 発表・報告 学習課題集提出
	3月			

学習の方法	[授業前] 忘れ物をしないことが一番であるが、忘れ物をした場合の挽回の姿勢を見せること。 [授業中] 学習内容を単語で暗記しようとせず、流れを理解し、構造化することで知識の定着を図ろうとすること。 [授業後] 知識を定着させるため、復習を重視する。復習の仕方は、一問一答形式ではなく、図や絵などを利用した自分なりのまとめノートを作ることが望ましい。
-------	--

備考	
----	--